

ハトマークフェアプレーカップ
第37回東京都4年生サッカー大会
東京都中央大会
出場チーム各位

競技運営
東京都少年サッカー連盟競技部

1. 期日と会場
2018年6月23日（土）、6月24日（日）
府中市少年サッカー場1、2、3、4コート

2. 試合開始時間と開会式

23日（土）	開会式	9：00
	第1試合	10：00
24日（日）	第1試合	9：15

3. 競技方法
 - * リーグ戦およびトーナメント戦
 - * 試合時間は40分 20分ハーフとし、インターバルは5分とする。
 - * トーナメント戦で規定の競技時間内に勝敗が決しない場合はPK戦を行う。
 - * トーナメント戦の決勝戦は5分ハーフの延長戦、後PK戦を行う。
 - * 8人制による競技とする。
 - * ピッチサイズは60m×40mを基本とする。
 - * 使用球は 4号球、空気圧は0.5とする。
 - * 4ブロックでAからDまでの4グループに別れ、グループ内での試合となる
 - * 審判は1人制を採用する。
 - * キックオフから直接得点することは出来ない。キックオフからボールが直接相手ゴールに入った場合には、相手にゴールキックが与えられる。

4. 競技規則
 - * 大会実施年度の（公財）日本サッカー協会規則による。
但し、以下の項目については少年用として大会規則を定め優先する。
 - * 試合ごとに8名以上の登録でチームを構成する。
 - * 前半の試合開始時に8人が必要である。8人未満のチームは不戦敗となる。
 - * 試合途中、けがなどの理由で6人未満となった場合、その試合は不成立となり6人未満となったチームは不戦敗となる。
 - * 6人以上で試合が終了して、次回戦は進んだ時、前半の試合開始時には8人いなければ試合は開始されない。
 - * 交代は自由な交代制。（交代ゾーンを用いる自由交代とする）。
 - * ゴールキーパーの交代は事前に主審に告げ、アウトオブプレー中に行う。
 - * 本大会は退場を命じられた場合には、競技者をすぐに補充することができる。

- * 退場を命じられた競技者は次の1試合に出場できない。
(それ以降の処置については本大会規律委員会で決定する)
- * ベンチに入ることのできる人数は制限をしない。但し、引率指導者は2～5名とし、引率指導者は2名以上の引率指導者がベンチ入りを必須とし、その他から1名のみ、メディカルスタッフまたはトレーナーとして入ることができる。
- * 引率指導者は、必ず2名ベンチに入らなければならない。ハンドブック P48に明記されています。
- * テクニカルエリアを設置しない、戦術的指示はその都度ただ1人の引率者が伝えることができる。
- * 負傷した競技者の程度を確かめるために入場を許される引率指導者の数は1名とする。
- * 本大会に参加する競技者は、登録選手証(写真貼付)を携帯すること。
- * 不携帯の競技者は当該試合への出場を認めない。
- * 特設 PK コートについて
トーナメント戦では使用する場合があります。

5. 競技運営について

(1) チームベンチ

- * ベンチは、ピッチに向かってトーナメント表の左が左側ベンチ、右が右側ベンチを使用する。リーグ戦では、表の上または番号の若い方が左側とする。

(2) 試合前のウォーミングアップ場所

- * 指定された場所とする。

(3) 試合中のウォーミングアップ場所

- * ベンチ後のスペースを使用すること。
- * ハーフタイムのピッチは使用できない。

(4) メンバー表の提出

- * メンバー表は指定用紙を使用する。
- * 試合の30分前までに、メンバー表2部を選手証と共にコート本部へ提出する。

(5) 選手交代

- * 「選手交代ゾーン」を用いる自由交代制とする。
- * タッチラインに「選手交代ゾーン」(ハーフウェーラインを挟んで両側に3m)を設置する。

(6) ユニフォームについて

- * 審判部の指示に従う。
- * フィールドプレイヤー、ゴールキーパーともに、正副2着を用意する。
(シャツ、ショーツ、ストッキング)

- * チーム名、ロゴ、エンブレム等が前部に付いているもの。
- * 背番号・胸番号の付いているもの。
- * 上記の番号は選手固有のものとする。
- * ユニフォームチェックは開会式終了後、リーグ戦グループごとに行う。

(7) メンバーチェックについて

- * 選手は試合開始10分前に指定集合場所でチェックを受けること。

(8) 挨拶について

- * 試合終了後のチームベンチへの挨拶は、今大会では行わない。
なお、審判への挨拶も同様に行わない。

6. その他

- (1) キックオフ前後のセレモニーは行わない。

- (2) 暑熱下においては、前後半の中程で飲水タイムを採用する。

WBGTの計測による熱中症予防のための状況データを基に、大会本部で決定する。
実施する場合には、各セッション、チームに伝える。(キックオフ30分前)

- (3) 会場関係

大会当日会場に来る指導者、保護者、選手、関係者に、会場使用の注意事項を徹底しておくこと。

ハンドブックP46～P55に記載の中央大会参加に関する要件を厳守する。

バナー(応援幕)は、応援席側、飛行場側に限って張ることが出来る。

2018.04.20

暴力も暴言もない、安心、安全な大会運営 競技部